講義概要　ガイダンス資料

【講義名】都市・地域計画史

【担当教員】杉田　早苗　助教(西 9 号館 W9 階 535 号室　内線 3196)

【講義のねらい】

現在の都市を理解し将来の都市を考えるためには、都市をいかにして形成してきたのか、その歴史的変遷を知ることが重要である。講義では、主に日本の近代都市計画の展開を辿るとともに、実際に形成された都市空間をトピック的に紹介しながら、現代の都市計画にも通底する計画思想や計画手法を講述する。

【講義計画】

１．日本の近代都市計画の歴史

① 明治初期の都市改造
② 近代都市計画の萌芽
③ 都市計画法の制定と震災復興計画
④ 戦時下の都市計画と広域計画
⑤ 戦災復興計画
⑥ 高度経済成長下の都市計画

２．欧米の近代都市計画の歴史

⑦ バロック都市計画と理想都市
⑧ 田園都市から田園郊外へ
⑨ コミュニティ計画とニュータウン計画

【成績評価】

○レポート　70 点（最終の講義で課題発表）
○小テスト　30 点（10 点×3 回）